

環境・自然保全ボランティアの魅力

環境ボランティアとは？

Think Globally, Act Locally ! (地球規模で考え、足元から行動する)



生物多様性(生きもの・里山)

地球温暖化

環境教育

震災復興

魅力

ごみ・3R(リデュース・リユース・リサイクル)

環境ボランティアに取り組んでいる
「アイ・あいロビー」登録グループ

- NPO法人 いずみの国の自然館クラブ
- NPO法人 信太の森 FAN クラブ
- いずみ環境くらぶ
- 大阪森林の会
- いずみ森の会

4/30 現在 5 団体

- ◆ 自然とふれあえる
心の洗濯－癒しと達成感
- ◆ 地域の自然環境を知り、守ることで、暮らしを見つめ直す－自分自身も恩恵を受けることにつながる
- ◆ 単発のイベント、1日だけ参加OK



「アイ・あいロビー」の取り組み

- 花植え・花守り隊 (関連記事 P9)
- 夏休み親子ふれあい日帰りキャンプ (関連記事 P4)
- リサイクル(インクリボン、プルトップ ペットボトルのキャップなど)の仲介

NPO法人

いずみの国の自然館クラブ

設立：2004年10月 会員数：88名

三輪健一郎さん(事務局長・高校教諭)が、小中校内などでの暴力行為の件数全国最多が大阪府である現実に胸を痛み、なんとか打開したいという思いから、子どもたちに自然を見て、触れて、遊んで、学ぶ機会を増やしたい、それを実現するための理科教育を支援する場の創設が必要であると、「いずみ環境くらぶ」の仲間に呼びかけ、代表の梁取征弘さんと設立した団体です。

(主な活動)

- ◆ 毎月第3日曜日に**自然観察会**を実施。併せて清掃ボランティアも実施

◆ 7月2日(日) **オオムラサキ祭り**

美しい国蝶「オオムラサキ」を手乗りにする感動を味わえる、年に1度のお祭りです。気軽に自然とふれあう感動体験に、リピーター、ファンも多く、800人近くの来場者が「自然館」を訪れます。

「自然館」のある南松尾幼稚園跡地(市有地)の売却に伴い、残念ながら「オオムラサキ」飼育などの活動の継続が困難な状況だそうです。

- ◆ 7月23日(日) 夏休みの標本作成講習会 コミュニティーセンターなど



どなたでも参加できます！ お問い合わせは「いずみの国の自然館クラブ」まで TEL 0725-56-7254

自然観察会 (平成 29 年 5 月) に同行しました！

場所：側川溪

参加者：総勢 43 名

小学生以下の子どもたち：15 名

その保護者：13 名

それ以外の自然館クラブ会員：15 名

行程：駐車場から出合橋までの側川溪の道程、
片道約 2 キロメートル、往復約 4 キロメートル



集合場所で早速虫取り！



イシガケチョウの幼虫発見！



どんな蝶になるの？



見つけた草花・虫を記録



絶滅危惧種発見！



虫、捕まえた！触れたよ！



ハガキの木「タラヨウ」



オナガアゲハ



ヤエムグラで帽子をデコレーション



草笛、吹けたよ！

ゲンノショウコ
NPO 設立時の思い出の花だそうです。



植物は理科の本田先生にお任せ！

自然観察会に同行し、虫・植物・かえる・鳥などへの子どもたちの反応の速さに驚き、「三輪先生、見て～！」「見つけたよ！」「触れたよ！」「何だろう？教えて～！」と飽くなき探求心・好奇心に自然館クラブの会員みんなが笑顔で答え、見守り、励ます。

ゴミ拾いも積極的に取り組みながら、保護者も子ど

もと一緒に学び、子どもの満面の笑みと成長をみんなで見守る。

自然体験が子どもたちの心の成長には欠かせない、「生きる力」を育む絶好の学びの場であり、大人も自然に癒され、身近な自然を見直す良い機会であると実感しました。（情報収集・提供部会、編集部員吉田）